

就学前機関用 アセスメント票（２）

家庭での様子	〈家族構成・家庭状況〉……（ ）人家族	
	〈基本的生活習慣〉	〈家庭内での様子〉
	身体状況	医師の指示・対応
	発作の（有 ・ 無 ）	
	慢性疾患（ ）	
	服薬の（有 ・ 無 ）	
	薬名（ ）	
	視覚について…遠視・近視・弱視・斜視・その他（ ）	
聴覚について…聞こえにくい・難聴・その他（ ）		
園での様子	幼稚園教諭・保育教諭等から見た、発達面で課題とを感じる言動や気になる様子など	
	【集団活動場面での様子】	
	【自由遊び等での様子】	
現在の支援状況	【好きなこと・興味あること・得意なこと・強み】	
	【具体的な取組（支援）内容】	

就学前機関用 アセスメント票 (3)

※年齢の項目にかかわらず気になる所をチェックし、具体的な様子・出来事があれば記入してください。

生活年齢 の目安	チェック	発達についての設問	具体的な様子・出来事
2 歳頃		名前を呼んでも自分のことと認識しない。	
		「チョウダイ」と言って手を差し出してもおもちゃなどを渡さない。	
		指さし行動がない。	
		大人や兄弟の動作をまねることをしない。	
		自分の体や部分が分からない。 (目、鼻、口、耳のうち二つ以上が分からない。)	
		有意味語 (ワンワンやニャーニャーなど) が 3 語以上ない。	
3 歳頃		両足跳びができない。飛び降りができない。	
		一人で運動靴がはけない。	
		大きい小さい (長い短い) が分からない。	
		大小便をもらしたときに教えない。	
		名前や年齢が分からない (言えない)。	
		二語文を話さない (マンマ、チョーダイなど)。	
		「あとで、あした、また」など言われたときに待てない。	
		自分の物と他人の物の区別ができない。	
		順番が分からない (大人が指示しても順番や交代不可)。	
		身近な友達の名前が分からない。	
4 歳頃		ケンケンで進むことができない。	
		ボールを近くの人に投げることができない (2メートル程度)。	
		おもちゃなどを友達と順番で使ったり貸し借りしたりできない。	
		基本的な色の名前が分からない。 (赤・黄・青・緑が全て分からなければチェック。)	
		簡単な質問に答えるなどのやり取りができない。	
		カ行音がタ行音になる (おかあさん→おたあさん)	
		ごっこ遊びが見られない。	
5 歳頃		指をあて、指し示しながら 10 個まで数えることができない。	
		はさみで簡単な形を切り抜くことができない。	
		ジャンケンが分からない。	
		経験したことを話すことができない。	
全年齢		初めの音や言葉の一部を、何回か繰り返す (ぼ・ぼ・ぼ・ぼくが など)	

※項目に気になる所があればチェックし、具体的な様子・出来事があれば記入してください。(No. 2)

	チェック	集団適応状況についての設問	具体的な様子・出来事
言 語		自分から一方的に話をする。場に応じた話ができない。	
		聞こえているが言葉の意味理解が難しい。	
社会性		不適切な状況で余計に走り回る。	
		危険予知や回避が難しい。	
		初めての場面に入りにくい、あるいは拒否する。 または場面の切り替えが難しい。	
		一人遊びが多い。集団行動をとりにくい。	
		遊びやゲームのルールが分かりにくい。	
こだわり		特定の物や人、場所などにこだわりがある。	
感 覚		身体に触れられることに非常に敏感もしくは非常に鈍感である。	
		転びやすかったりバランスを崩しやすかったりする。	
		物の扱いが非常に雑である。 もしくは物にぶつかったり押し倒したり乱暴である。	
		偏食がある。	
		音に対して耳ふさぎをすることがある。	
		横目で物を見ることがあったり、動いている物を目で追うことが難しかったりする。	
行動面		落ち着きがなくじっとしてられない。	
		突発的な行動をとることがある。	
		自分の感情をコントロールすることができずにパニックになることがある（自傷、他害行為を含め）。	
		異物を口にする。	
食 事		個別対応で指示や介助が必要。	
排 泄		出ている分からない、習慣がついていない。	
着 脱		全面介助が必要。	
その他		個別の支援計画を作成している。	
		発達支援ファイルを所持している。	
		療育手帳を所持している。	